北３病棟の紹介

北３階病棟は、消化器内科、脳神経内科、リウマチ科、総合診療内科の４診療科で構成される病棟です。消化器内科では肝臓がんに対する肝動注治療、食道・胆管・膵管への内視鏡検査と治療など幅広い検査や治療を行っています。また、脳神経内科では、脳梗塞に対する急性期治療や神経難病に対する検査や治療を行っています。リウマチ科ではステロイド治療の必要な患者さんを長期的に看ています。総合診療内科では主に不明熱や敗血症の患者が多くあらゆる方向からの精査と治療を行っています。疾患の進行により自宅退院が困難な患者さんも多くいます。患者さんの入院前の生活背景から退院後どのように過ごすことを望まれているかを考え、できる限り患者さんと家族の思いに沿った療養の継続ができるように支援しています。

朝の申し送りは短時間ですませ、患者さんのもとに伺います。

カンファレンスでは、色々な患者さんへの思いを語ります

お風呂に入った患者さんの表情を見るとうれしくなります